



HOU-KUN & SEI-CHAN

## 令和8年度 豊島区立豊成小学校 学校経営方針

校長 堀谷 援

教育目標 本気の学び 美しい心 世界に広がる いっぱいの夢

児童を中心に据えた、教職員が本質的な職務を全うできる教育環境づくりを最優先課題とし、「豊島区教育ビジョン2025」の具現化、教育目標の実現を目指し、コミュニティスクールを生かした教育活動の充実を図る等により、自ら学び続ける児童、他者との違いを理解し、より良い人間関係を作る児童、グローバルな視野をもち、創造性豊かに共に生きる児童を育成する。

### 【 目指す学校像 】

児童にとって、教職員にとって 「安心して成長できる温かみにあふれる学校」

## I 基本方針（自分らしさが互いに尊重され、思いっきり表現できる場の創出）

### (1) 共生（豊かな心）

- ◆全教育活動を通じて、「本来、一人ひとりが多様であり、互いに異なること尊いことである」という人権感覚を醸成し、望ましい人間関係の下、ウェルビーイングを体感しながら、自己肯定感・有用感を高め、豊かな表現を支える意思決定力を育成する。
- ◆いじめの早期発見、早期対応を徹底し、安心して学ぶ場としての心理的安全性を担保する。
- ◆「くわのみ」「すまいるーム」を柔軟に活用し、児童の多様なニーズに寄り添う。
- ◆日本語学級を利用する児童と学ぶ機会を通じて、多様な文化、多様性を認める価値観を育成する良好な人間関係を築く資質・能力を伸長する。

### (2) 自学（自在に学ぶ） ※重点目標

- ◆共に生きる仲間として、自らの学習方法を選択し、すすんで課題解決することができる主体的・対話的で深い学びの展開
- ◆「分かる」と「できる」を支える個別最適な学びと協働的な学びの一体化
- ◆基礎・基本に必要な学び方を身に付ける取組、表現力の基盤となる語彙の獲得に効果的な取組、コミュニケーション力の向上のための意図的・計画的な取組の実施

### (3) 協働（共に育てる）

- ◆高い指導力と温かな人間性を発揮する教職員集団風土の醸成
- ◆コミュニティスクールとして、学校・保護者・地域が連携した創意あふれる教育活動の実施

## II 豊成小の教職員のあるべき姿

- ◆人権尊重とサービスの厳正（人権擁護に基づく修養と法令に基づく根拠ある指導）
- ◆プロ意識と成長本能（人格の完成を目指す教育に携わる者としての研鑽と自身の成長の喜び）
- ◆教育公務員としての自覚（保護者、地域、関係機関の信頼に足る人間性）
- ◆組織の一員としての貢献（挨拶、礼儀、主体的な職務遂行）

全教職員で全校の児童を育てる。教職員一人ひとりの個性を尊重し、学年・学級の枠を越え、一丸となって教育活動を推進する。